

わたしの議会。



10月18日(土)kiccaオープニングイベントにて小学校4年生たちが駄菓子屋「ふく屋」を出店しました。

鳥羽市議会各種SNS



とば市議会だより 目次

令和6年度決算の概要……………	2	一般質問……………	7～10
常任委員会報告……………	3～5	10月22日会議報告……………	11
提言書の提出……………	5	田原市議会交流事業について……………	11
議員別表決結果……………	6	12月議会のご案内……………	12

令和6年度鳥羽市一般会計及び各特別会計歳入歳出決算認定ほか、鳥羽市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正についてなど、執行部提案議案16件、請願1件、発議1件を審議しました。

議会報告

令和6年度決算の概要

- 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、プレミアム付商品券事業や学校給食費無償化事業、低所得世帯を対象に給付金事業を実施したほか、定額減税調整給付金給付事業を実施し、物価高騰に直面する世帯への経済的負担軽減を図りました。
- 市制70周年を記念し、記念式典やとばっ子ハッピーセミナーの特別公演を開催したほか、イルカ島写生大会や、新船はばたきの就航に合わせてみえ応援ポケモン「ミジュマル」のラッピングを実施するなど、市全体の活性化を図りました。
- ふるさと納税寄附金については、ふるさと応援大使のメイ氏の協力によるプロモーションの展開や現地決済型ふるさと納税の加盟店拡大により、寄附額、件数ともに過去最大となりました。
- 令和6年10月より法改正に基づき、児童手当の18歳までの支給期間延長などを行いました。

令和6年度の決算は、一般会計で実質収支が5億8,582万2,000円の黒字となり、前年度の実質収支を差し引いた単年度収支においても1億1,663万6,000円の黒字となりました。

また、特別会計の実質収支は国民健康保険事業で5,242万1,000円、介護保険事業で1億3,175万8,000円、後期高齢者医療で611万2,000円の黒字となり、4事業で合計1億9,029万2,000円の黒字となりました。

令和6年度における一般会計、特別会計の決算状況は下表のとおりです。

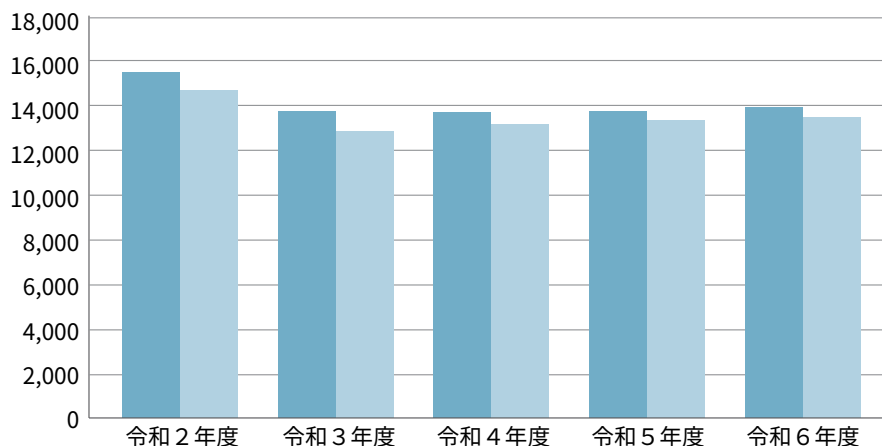
令和6年度 会計別決算状況

(単位：千円)

区分		歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出 差引額 (形式収支)	翌年度へ 繰り越す べき財源	実質収支	令和5年度 実質収支	令和6年度 単年度収支
会計		A	B	C (A-B)	D	E (C-D)	F	G (E-F)
一般会計		13,906,642	13,318,460	588,182	2,360	585,822	469,186	116,636
特別会計	国民健康保険事業	2,617,354	2,564,933	52,421	0	52,421	42,729	9,692
	介護保険事業	2,901,744	2,769,986	131,758	0	131,758	96,093	35,665
	定期航路事業	1,076,446	1,076,445	1	0	1	1	0
	後期高齢者医療	632,055	625,943	6,112	0	6,112	19,214	△ 13,102
	小計	7,227,599	7,037,307	190,292	0	190,292	158,037	32,255
合計(一般+特別)		21,134,241	20,355,767	778,474	2,360	776,114	627,223	148,891

一般会計決算規模の推移

(単位：百万円)



	歳入	歳出
令和2年度	15,401	14,888
令和3年度	13,709	12,825
令和4年度	13,600	12,972
令和5年度	13,659	13,189
令和6年度	13,907	13,319

常任委員会報告

● 各常任委員会に 13 議案と 1 請願が付託されました。

行政常任委員会

審査の主な内容は、次のとおりです。

議案第28号 鳥羽市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について

〈内容〉職員本人又は職員の配偶者が妊娠し、出産したこと等を申し出た場合における情報提供、意向確認等にかかる規定を整備する。

問 男性の中には育休の意識が低い人がまだ多いと思う。意識の改善についても頑張っていたきたい。

答 目に見える制度だけではなく、目に見えないところへのアプローチもしっかりやっていきたい。



議案第29号 鳥羽市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について

〈内容〉部分休業について、現行の1日につき2時間を超えない範囲内の形態に加えて、1年につき条例で定める時間を超えない範囲内の形態を設けることとし、職員はいずれかの形態を選択することができるよう規定を整備する。

部分休業制度の拡充（部分休業の取得パターンの多様化）

【現行】	【改正後】
2h	2h
1日につき2時間の範囲内で勤務しないこと	①1日につき2時間の範囲内で勤務しないこと※第1号部分休業
	2h以上（1日単位で取得することも可）
	②1年につき10日相当の範囲内で勤務しないこと※第2号部分休業
	職員は①②のいずれかを選択して取得可能

予算決算常任委員会

審査の主な内容は、次のとおりです。

認定第1号 令和6年度鳥羽市一般会計及び各特別会計歳入歳出決算認定について

審査終了後の委員間討議で委員から出された主な意見

選挙管理委員会事務局

移動投票車の導入や大型ショッピングセンターなどの施設を利用した期日前投票所の設置など、選挙における投票率向上の施策に取り組んでほしい。



企画財政課

ふるさと納税推進事業について、企業版ふるさと納税と合わせて約12億円の寄附額となったことは評価する。特に、現地決済型については課の努力があり大幅増につながった。今後も魅力ある返礼品の開発に力を入れていってほしい。



人気の返礼品である「メイ氏の名刺」

農林水産課

農業振興鳥獣害対策事業について、空き家に住み着いた小動物が住民生活に悪影響を及ぼす事例が発生している。農林水産課だけでなく空き家対策を含めた事業の強化を検討されたい。

環境課

漂流漂着ごみ撲滅事業について、担当課が積極的に働きかけるなどして、活用促進を図りたい。

税務課

財産調査システムの導入や確定申告の会場としてイオン鳥羽店を追加するなど、昨年度に引き続き課を上げて新しいことにチャレンジし、結果につなげていることを評価する。



イオン鳥羽店に設置された会場

建設課

空き家活用促進事業については、空き家バンクの登録が進んでいることから、さらなる利活用につなげてほしい。



観光商工課

多様な旅行者の受入推進事業における大学ゼミ合宿支援事業及び地域課題解決調査研究事業について、オンライン上で申請手続きが完結していることは、申請者の利便性の向上だけではなく事務軽減にもつながっており、評価したい。また、他課との連携が密にできればさらにより良い効果が発揮できると思う。

教育委員会学校教育課

外国語教育推進事業において、中学3年生の英検3級合格率が50%に達したことは評価する。ただし、合格を目的とするのではなく、コミュニケーション能力向上にしっかりつなげてほしい。



教育委員会生涯学習課

文化財保存推進事業において、祭礼行事の撮影を行い、市YouTubeで公開する取り組みは非常に価値があることだと思う。文化財の保存だけでなく、観光面などにつながるような仕組みをつくってほしい。



鳥羽の歴史遺産
紹介動画

議案第24号 令和7年度鳥羽市
一般会計補正予算(第3号)

〈主な補正予算の内容と質疑応答〉

- 都市計画区域整備事業(近畿日本鉄道が管理する鳥羽駅前広場について、舗装の機能向上の工事に係る費用を支援するため、必要となる費用負担分を補正) ……1100万円

問 今回施工することになった理由は何か。

答 駐車場については近鉄の管理であり、以前から近鉄に修繕の要望をしていたが、今回、近鉄から今後は市で管理するのであれば修繕すると打診があったためである。ただし、近鉄は現況復旧のみの負担とし、コンクリート舗装の費用は市で負担することとなった。

問 今後の費用負担について、協定はどのように考えているか。

答 既存の協定と同様で考えている。保守や維持管理は市の負担になると思われる。

議案第26号 令和7年度鳥羽市
一般会計補正予算(第4号)

〈主な補正予算の内容と質疑応答〉

● 放課後児童健全育成事業(加茂地区に放課後児童クラブを新設するにあたり、岩倉老人憩の家を改修し、放課後児童クラブとして活用するため、改修に必要な費用を補正)

…1848万円

問 岩倉老人憩の家の周辺の環境については気がかりな部分がある。安全対策やハード面の整備は検討されたか。

答 安全対策については加茂小学校とも協議を行い、体育館側から国道沿いに徒歩で来てもらうこととなった。

● 教育支援事業(自転車用ヘルメットの着用と安全性の向上を図るため、小学校5・6年生の児童を対象に市内の販売店でヘルメットを購入する場合に3000円を補助するための費用を補正)

…60万9000円

問 各自治体の先行事例等では市民全般を対象としたヘルメットの購入補助制度を設けているところが多い。小学校5・6年生だけを対象とした理由は。

答 一般的にヘルメットの耐用年数は5年と言われている。小学校5・6年生のタイミングで買い替えれば中学校でも自転車通学の生徒は引き続き使用が可能であることから、小学校5・6年生を対象とした。



人事

教育長の任命に同意

岩本 和也 氏

教育委員会委員の任命に同意

中島 幸代 氏

公平委員会委員の選任に同意

濱口 浩代 氏

討論

議案第26号 令和7年度鳥羽市
一般会計補正予算(第4号)

五十嵐 ちひろ 議員

《賛成》

濱口 正久 議員

《賛成》

提言書の提出について

9月24日本会議終了後に、河村議長、南川副議長、木下予算決算常任委員長、世古雅人予算決算常任副委員長が市長室を訪れ、市長に対し提言書の提出を行いました。

予算決算常任委員会の提言書

予算決算常任委員会では、9月9日から12日まで行われた令和6年度決算審査において、議員間討議で出された意見に基づき作成した令和8年度予算編成に対する提言書を市長へ提出しました。



予算決算常任委員会
提言書

なお、提言書の詳細については、左記QRコードよりご確認いただけます。



議案番号	議案名	議決日	審議結果	倉田正義	五十嵐ひろ	世古雅人	山本欽久	瀬崎伸一	南川則之	濱口正久	河村孝	戸上健	木下順一	坂倉広子	尾崎幹	世古安秀
24	令和7年度鳥羽市一般会計補正予算(第3号)	8月27日	可決	○	○	○	○	○	○	○		－	○	○	○	○
25	令和7年度鳥羽市水道事業会計補正予算(第2号)		可決	○	○	○	○	○	○	○		－	○	○	○	○
26	令和7年度鳥羽市一般会計補正予算(第4号)		可決	○	○	○	○	○	○	○		－	○	○	○	○
27	令和7年度鳥羽市定期航路事業特別会計補正予算(第1号)		可決	○	○	○	○	○	○	○		－	○	○	○	○
28	鳥羽市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	9月24日	可決	○	○	○	○	○	○	○		－	○	○	○	○
29	鳥羽市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○		－	○	○	○	○
30	鳥羽市半島振興対策実施地域における固定資産税の特例措置に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○		－	○	○	○	○
31	鳥羽市老人憩いの家の設置及び管理に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○		－	○	○	○	○
32	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○		－	○	○	○	○
33	鳥羽市給水条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○		－	○	○	○	○
34	鳥羽市公共下水道条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○		－	○	○	○	○
35	令和6年度鳥羽市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について		可決	○	○	○	○	○	○	○		－	○	○	○	○
36	教育長の任命について		同意	○	○	○	○	○	○	○		－	○	○	○	○
37	教育委員会委員の任命について		同意	○	○	○	○	○	○	○		－	○	○	○	○
38	公平委員会委員の選任について		同意	○	○	○	○	○	○	○		－	○	○	○	○
認定1	令和6年度鳥羽市一般会計及び各特別会計歳入歳出決算認定について		認定	○	○	○	○	○	○	○		－	○	○	○	○
認定2	令和6年度鳥羽市水道事業会計決算認定について		認定	○	○	○	○	○	○	○		－	○	○	○	○
認定3	令和6年度鳥羽市下水道事業会計決算認定について		認定	○	○	○	○	○	○	○		－	○	○	○	○
請願2	鳥羽の子どもたちの「豊かな学び」の保障と充実を求める請願書		採択	○	○	○	○	○	○	○		－	○	○	○	○
発議4	鳥羽の子どもたちの「豊かな学び」の保障と充実を求める意見書の提出について		可決	○	○	○	○	○	○	○		－	○	○	○	○
報告3	令和6年度鳥羽市健全化判断比率の報告について		報告につき採決なし													
報告4	令和6年度鳥羽市定期航路事業特別会計資金不足比率の報告について															
報告5	令和6年度鳥羽市水道事業会計資金不足比率の報告について															
報告6	令和6年度鳥羽市下水道事業会計資金不足比率の報告について															
報告7	一般財団法人鳥羽市開発公社の経営状況の報告について															

議長につき表決なし



年賀状の自粛申し合わせについて

市議会では、「市議会議員」としての年賀状を自粛することを申し合わせておりますので、市民の皆様のご理解をお願いいたします。



これが聞きたい・ここが聞きたい

一般質問



9月2日・3日に7人の議員が一般質問を行いました。
質問と答弁の概要をお知らせします。

※一般質問、議案質疑の原稿は議員本人の文責です。



各議員の動画はこちらからご覧いただけます↑

日程	議員氏名	項目
9月2日(火)	おざき みき 尾崎 幹	立地適正化計画について 緊急車両の走行ルート、防火地域の指定について 地震、台風、津波、土砂災害、ゲリラ豪雨等の災害対策について 南海トラフ大地震を見据えたハード面の整備について
	くら たまよし 倉田正義	モチベーション係、及び組織改編について 副市長としての決意と職務への姿勢について
	みなみがわのりゆき 南川則之	佐田浜地区の駐車場対策及び雨水対策について クルーズ船寄港による観光施策について
	はまぐちまさひさ 濱口正久	市長の目指す社会と市政における施策の優先順位について 持続可能な離島振興について
9月3日(水)	さかくらひろこ 坂倉広子	妊娠、出産を支える本市の取り組みについて 発達が気になる子どもたちのケアについて
	せこ まさひと 世古雅人	台風、豪雨や地震等の災害時の対応について 新副市長の就任抱負などについて
	せこ やすひで 世古安秀	鳥羽市の高齢者の暮らしを守る施策について 小中高生や若者の声を市政に活かしていく方策について

居住誘導区域・都市施設 誘導区域の指定を

市長

いろんな知見を集めながら検討していきたい

問

大規模な災害となった場合に市民や観光客を誰一人取り残さない、円滑に避難してもらうことが大切です。立地適正化計画の居住誘導区域・都市施設誘導区域を指定した上で、しっかりと実行していくことが要だと思いますが、市長の意見を伺います。

答

市長 立地適正化計画は20年ほどの間を持ってやっていきますので、いろんな知見を集めながら検討していきたいと考えています。また、新しく立地適正化計画に適合していくということを各省庁ともしっかりと連携しながらやっていきたいと考えています。

問

空き家対策、防火地域指定、補助幹線道路は防災上必要だと思いますか。

答

消防長 消防組織として、この3つについて必要だと感じています。

答

建設課長 マスタープランを作成

問

南海トラフ大地震を見据えたハード面の整備について、市民のほうを向いて物事をつくり上げることが大事だと思います。そのための組織づくりや取組ができますか。

答

副市長 立地適正化計画も含め、今後いろいろな計画を立てていくと思います。組織として各課の思いをしっかりと情報共有しながら計画の策定を進めていきたいと考えています。



おざき みき
尾崎 幹

モチベーション係配置等について職員の理解は



くら た ま さ よ し
倉田正義

市長

地に足をつけた対話をやっていかなければいけない

経験と専門性の発揮は

副市長

市長の方針を実現すべく力を注ぐ

問 総務省の人材育成・確保基本方針策定指針には、エンゲージメント調査（図参照）の実施を検討するよう記載されています。鳥羽市として取り入れることは検討されていますか。

答 総務課長 働きがいのある職場づくりに向けた具体的な施策検討につながるものと思っています。導入の可否も含めて、検討していきたいと思っています。

問 モチベーション係の配置と組織改編についての課題は職員と共有され、目指すところは職員に広く理解されていますか。

答 市長 今まで積み上げてきたものをいきなり変えるというのは、非常に痛みを伴うものです。地に足をつけた職員との対話をやっていかなくてはいけないと思っています。何とか一人一人のモチベーションを上げていくために頑張っていきたいと思っています。



エンゲージメント調査の実施とその活用による利点

市長
今、検討に入っている

4 離島町内会から提出された嘆願書の早急な対応は



みなみがわのりゆき
南川則之

市長

問 4 離島町内会から市長に対して嘆願書が提出されたと聞きますが、内容はどのようなことですか。また、市長は佐田浜月極駐車料金について、5000円が妥当として利用料金の値下げも選挙公約に掲げていたものが、早急に対応している頃実施しますか。

答 企画財政課副参事 嘆願書の趣旨は、月極駐車場料金の8000円から5000円への値下げと、月極契約待機者ゼロへの早急な対応です。

市長 嘆願書は、たくさんの方から寄せられています。私の選挙公約として、各離島の皆さんにお話をしましたので、離島の皆さんに満足していただけるサービスを提供するため、今はその検討に入っているところで、自らしっかり考えて、担当課に指示していきます。

クルーズ船寄港による観光産業の活性化は

市長

力を入れてやっていく

問 令和8年度のクルーズ船寄港は、39隻を予定、推定下船者数は約3万人、推計消費額は約2億6813万円と見込んでいます。一つの鳥羽の観光の柱になり、観光産業の活性化に繋がると考えますがどうですか。

答 市長 今後、佐田浜のまちづくりと、ソフト面を含めて、滞在時間をどれだけ長く出来るかが、経済効果を生むための条件だと思っていますので、力を入れてやっていきます。



市長のみなとまち再生案(佐田浜港将来図)

市長の考える離島振興とは



はまぐちまさひろ
濱口正久

市長

行政としてやれるところは精一杯やりたい

市長の考える離島振興について伺います。

市長 離島は鳥羽の宝です。確かに生活の面で多々不自由な点はあるかと思いますが、今そこで生活することにプライドを持っていられないと思っています。その上で、今、定期船の問題や駐車場の問題など種々ございますが、行政としてやれるところは精一杯やりたい。島の暮らしをできるだけ守るのが私の離島振興の根本です。

ら、市直営による導入は非常にハードルが高いと考えています。本年8月初旬、答志島3地区の町内会長をはじめ、鳥羽磯部漁業協同組合の理事及び企画財政課と、離島からの搬送体制の構築や、搬送船を配備した場合の運営方法、維持管理等について意見交換を行ったところ。



小浜から見た答志島

問 離島救急搬送体制の強化について消防長の考えを伺います。

消防長 離島からの救急艇の要望もあり、前副市長から先進地視察の指示があり、昨年12月に岡山県笠岡市及び愛媛県上島町を訪れ、経緯や運営に関する課題等の確認を行い検討しているところです。導入にあたっての課題も多くあることが

5歳児健診を実施する考えは

健康福祉課副参事

令和8年度からモデル施設での試行ができればと考えている

発達障がいへの支援について、鳥羽市の取組状況をお伺いします。

健康福祉課副参事 3歳児健診以降のお子さんも含めまして、総合子ども相談窓口である「ほっぷ」において対応しています。三重県の認定を受けたみえ発達障がい支援システムアドバイザーである保育士等と連携し、困り感を有する子供の早期発見・早期支援につなげています。また、令和6年度より教育委員会との併任で、みえ発達障がい支援システムアドバイザーの資格を持つ指導主事を配置することで保育所、幼稚園、小学校の接続強化を図り、子供一人一人の育ちと学びが連続して保障されるよう、途切れのない支援に努めています。

問

小学校入学前の就学時健診に先立ち、より早い段階で課題のある子供

答

健康福祉課副参事 本市と志摩市を管轄する志摩医師会の乳幼児健診委員会において5歳児健診準備委員会が設けられ、今、医師と両市の保健師、保育士等で意見交換を行っているところです。先進地の事例も参考にしながら検討を進め、令和8年度からモデル施設での試行ができればと考えています。



さかくらひろこ
坂倉広子



5歳児健診ポータルサイトのトップページ

今後の避難所運営について 認識は



せ こ まさひと
世古雅人

総務課副参事

地域と連携した取組 を進めていきたい

問 七月に大雨による高齢者等避難や津波警報に伴う避難指示が出されました。今後の避難所運営を考えた場合、職員の果たす役割や町内会等との運営体制をどう認識しますか。

答 総務課副参事 職員については、一層の防災知識や避難所対応力の向上に努めていく必要があると思います。避難所運営は出来る限り町内会等に担っていただき、円滑な避難所運営が出来るよう平時から顔の見える関係づくりに努め、地域と連携した取組を進めていきたいと考えています。

問 町内会等に地域防災力を高めるための学習会などの取組や避難所運営を担ってもらう組織づくりと待遇改善なども含め、今後の考えはどのようですか。

答 市長 避難所運営等は非常に重要であり、行政だけでは運営がままならない状況も把握しています。これからはますます地域へお願いする部分は

増えますが、そこに当たる報償費等は各町内会等の現状を見ながら整理していきたいと思っています。

意見 体制強化や知識向上は必要だと考えてですね。自助・共助として、地域でお互いに助け合わなくてはいいませんが、町内会等の役員などの一部特定の人に協力を得て避難所運営を担っていくためには、円滑にいくような良い方策を検討していただきたいと思います。



世古雅人議員

定期船、かもめバスの 敬老パスは



せ こ やすひと
世古安秀

市長

来年度当初予算を組みたい

問 本市の高齢者数、高齢化率の状況と今後の推移を伺います。

答 健康福祉課長 7月末時点の65歳以上の高齢者数は7027人、高齢化率は43・6%です。将来推計は、2035年が5941人の50・5%です。

問 定期船、かもめバスの敬老パスはどのような内容で考えていますか。

答 市長 有料、格安の料金で行き来していただけるように、担当課に制度設計を指示しました。

問 具体的なスケジュールをお聞かせください。

答 市長 来年度当初から、そのような予算を組みたいと思っています。

若者の声を聞く施策は

市長
実感してもらえよう頑張っていきたい

問 これまで小中高生や若者の声をどのように酌み上げてきましたか。



10年後には人口の2人に1人が高齢者になると推計されています

答 市長 市として、積極的に引き出す努力は改めてしなくてはいけないと思っています。

問 鳥羽市の施策に意見を述べる新たな取組を検討していますか。

答 企画財政課副参事 今年度6月に鳥羽市ヤングサポーター制度を創設し、25歳以下に登録していただきまちづくりの助言をいただいています。

問 若い人たちの声を聞く施策についての見解を伺います。

答 市長 私たちのアイデアでまちが動くんだという実感してもらえよう頑張っていきたいと思っています。

10月22日(水)に「令和7年度鳥羽市一般会計補正予算(第5号)」の議案1件を審議しました。

議会報告

予算決算委員会

審査の主な内容は、次のとおりです。

議案第39号 令和7年度 鳥羽市一般会計補正予算(第5号)

〈主な補正予算の内容と質疑応答〉

・介護予防施設管理運営事業(介護予防・地域ささえあいサポート拠点整備モデル事業(厚労省)を活用し、神島地区介護予防・地域ささえあいサポート拠点整備事業実施計画の実施に係る費用を補正)
：3585万円

問 まちトークで出た住民の意見をどのように事業に反映させていくのか。

答 お風呂の充実については今回の工事内容でも反映できる部分である。ソフト面については、地域の皆さんと話をしながら多世代の皆さんが使いやすいような形にしていければと考えている。



改修工事が行われる神島の介護予防施設しおさい

問 工事図面を見るとトイレが1個しかないと思うが、利用人数に對して足りるのか。

答 利用者と社会福祉協議会の職員に意見をいただいて一旦この形にさせていただいた。また、地域の方も含めてトイレに関してもう一度しっかりとご意見をいただきながら修正していきたい。

意見 国との人事交流をきっかけとして今回の事業採択につながったことを評価する。

令和7年10月22日会議

議員別表決結果

○：賛成 ×：反対
－：欠席もしくは棄権

議案番号	議案名	議決日	審議結果	倉田正義	五十嵐ひろ	世古雅人	山本欽久	瀬崎伸一	南川則之	濱口正久	河村孝	戸上健	木下順一	坂倉広子	尾崎幹	世古安秀
39	令和7年度鳥羽市一般会計補正予算(第5号)	10月22日	可決	○	○	○	○	○	○	○	議長につき表決なし	○	○	○	○	○

田原市議会交流事業について

10月1日(水)に友好交流協定を締結している愛知県田原市議会との交流事業を実施いたしました。

今回は「伊勢湾口道路建設に向けたこれまでの歴史とこれからの取組について」をテーマに意見交換を行いました。





令和7年12月議会のご案内

- 本会議(議案上程)……11月26日(水)
- 本会議(一般質問)……12月2日(火)・3日(水)・4日(木)
- 本会議(議案質疑)……12月5日(金)
- 行政常任委員会……12月8日(月)
- 予算決算常任委員会…12月9日(火)
- 本会議(表決)……12月15日(月)



※会議日程は変更する場合があります。開催時刻等、詳細は市議会カレンダー(上記QRコード)よりご確認ください。

なお、一般質問の日程は質問者の人数により次のとおり変動します。

- 質問者が5人以下の場合→1日間(12月2日のみ)
- 質問者が6人以上～10人以下の場合→2日間(12月2日・3日)
- 質問者が11人以上の場合→3日間(12月2日・3日・4日)



傍聴してみませんか？

本会議や委員会は原則公開されており、傍聴が可能となっています。ぜひ実際の議会中の空気を感じてみてください。

編集後記

わたしの議会。(とば市議会だより)第193号をお届けします。

鳥羽市議会サポーター制度がスタートしました。7月15日に任命式が行われ、早速、9月議会において本会議場へ傍聴に来ていただきました。また、決算委員会へも傍聴に来ていただき、白熱した議論を間近で見ていただきました。これからも市民に開かれた議会として、皆様の意見を参考にしながら努めてまいります。

また、今回から裏面には次回の議会の予定を掲載させていただきますので、引き続きご愛読の程よろしくお願い致します。

広報広聴委員会

委員長

やまもとよしひさ
山本欽久

副委員長

はまぐちまさひさ
濱口正久

委員

くらたまさよし
倉田正義

委員

いがらし
五十嵐ちひろ

委員

せこまさひと
世古雅人

委員

みなみがわのりゆき
南川則之

委員

かわむら たかし
河村 孝

はまぐちまさひさ
記 濱口正久